

地方創生に結びつく地域活性化と少子化対策の取り組み報告

地域のプロジェクト名	りんくうマーブルビーチ
申請者	泉南市
1. ご当地・施設の特徴	<p>関空の建設に伴って対岸が埋め立てられた「りんくうタウン」内に位置し、敷き詰められた白い大理石が眩しい人工ビーチである。夏の日中には、海の空の青、ビーチの白のコントラストが美しく、関空や、隣接するヤシ並木のタライサザンビーチ、大阪湾に沈む夕陽が美しい事から「日本の夕陽百選」にも選定されている。夜は関空島のライトが煌めくロマンチックな場所としても知られている。</p> <p>2018年4月には、赤いハート型モニュメントが設置され、大阪ミュージアムにも登録、SNS映えするスポットとして認知度が向上、カップルからファミリーまで訪れる人が急増し、SNSへの投稿数も増加の一途を辿っている。</p>
2. 地方創生に結びつく活動テーマについて	<p>「恋人の聖地」の存在をアピールしつつ、観光振興事業として2016年に始まった「恋するせんなん」をテーマとした、市民に対してはシビックプライドの醸成、市外に対しては、関空にも近い事からインバウンド誘客を含め、訪問したい場所としてのイメージアップ・認知度向上を目的とし、市内各観光スポットを結びつけての各誘客事業（観光ガイドマップ作成（日英）、観光アプリ（日英）作成、QRコードを利用した多言語案内板設置、各種ガイドツアー、参加型イベント、フォトコンテスト等の開催）及び定住促進・少子化対策を目的とした結婚支援事業（婚活イベント等）。</p>
3. 具体的な取り組み	<p>「恋人の聖地・マーブルビーチ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「恋人の聖地」ハートモニュメントの設置 2018年4月、大阪府が推進する「大阪ストーリープロジェクト」事業の助成を受けて「恋人の聖地」魅力創出事業として「泉州・ロマンチック海道」をテーマに、「Sennan Marble Beach -Always with You -」の白い浮彫のある赤いハート型モニュメントを設置し、大阪ミュージアムにも登録された（連携事業として、泉佐野市においてもモニュメントを設置し、りんくうタウン内の回遊性の向上、相乗効果による来訪者の増加、リピーターの確保を図っている）。 モニュメントデザインは、無償使用を認め、市役所ウェブサイトにて公開している。 ●写真撮影会 2018年5月、設置したばかりのハートモニュメント前で、泉南市のマスコットキャラクター「泉南熊寺郎」との写真撮影会を実施。 ●婚活イベント 「ハートモニュメント」設置を契機として、婚活イベント開催にもつながり、2018年夏「恋人の聖地」マーブルビーチに隣接している「サザンぴあ」（「泉南市総合交流拠点施設」地元産品直販所及び海鮮飲食コーナー等含む）で、ハートモニュメントをPRイメージに活用し、泉南市商工会主催の婚活イベントが開催された。 同年秋、再度、ハートモニュメントをPRイメージに活用し、マーブルビーチ近くにある商業施設・イオンモールりんくう泉南と泉南市共催により、「恋するせんなん」をキャッチフレーズとして一連のイベント実施。（他の近隣商業施設を巻き込んでの婚活イベント、ハートモニュメントのイメージを絵馬に使用した絵馬募集イベント、市内観光スポットについてのクイズを解きながらイオンモールをめぐるカップル向け謎解きイベント、カップルもしくはペアフォトコンテスト等）。 ●カップルに最適なグルメ要素 「サザンぴあ」では、地元老舗牛乳工場による“恋人たちのソフト”「いちず」も販売されており、集客に貢献するグルメ要素としてあわせてPRしている。 ●大規模音楽イベント・花火大会 2016年からは大規模音楽イベント「ミュージック・サーカス」がタライサザンビーチで毎夏週末の2日間にわたり開催され、両日とも夜には地元市民団体も参画し「泉州光と音の夢花火」を開催。この音楽イベントは国内外からの著名なアーティストの参加もあり、花火とともに広く発信され、泉南市およびサザンビーチの認知度を上げるとともに、若年層の誘客にも成功。2018年だけで両イベントで計20万人の集客を達成。隣接するマーブルビーチにも花火見物客を含め多くの来訪者があり、「恋人の聖地」マーブルビーチの認知度を押し上げる事になった。

●日本の夕陽百選

マーブルビーチは、ヤシ並木が南国ムードを醸し出す隣接する「タルイサザンビーチ」とともに「日本の夕陽百選」にも選定されており、美しい夕陽の絶景スポットとして知られている。白い大理石のビーチ対岸にある閑空島から飛び立つ飛行機と夕陽や、閑空島の夜間煌めくライトなどが旅情を誘い、多くのカメラ愛好家で賑わうフォトスポットにもなっている。この点も常にPRに努めている。

●サンセットフェスタ

夕陽に加えて、タルイサザンビーチは、海ガメが産卵に訪れた事もあり、夏には毎年ウミボタルも採取できるほどの美しい海と海浜であり、また、マーブルビーチの北側に隣接する岡田浦漁港には自然海浜が残り、ハマヒルガオや希少植物であるハマボウフウなどが生育している。

それらのりんくう海浜の美しい自然とその魅力、およびその大切さについて市民の認知度向上・シビックプライド醸成をはかり、また市外にも広く発信し、同時に保護活動を行うため、毎年8月下旬（10回開催）に市民団体が中心となって、マーブルビーチ前の「サザンぴあ」（泉南市総合交流拠点施設・地元産品直販所及び海鮮飲食コーナー等含む）横広場において、「サンセットフェスタ」（チアダンス・フラダンス・バンドや和太鼓演奏などのステージ、参加者による海岸の清掃、ウミホタル採取・観察会）を開催してきている（2018年度の集客実績は約4千人）。

恋するせんなん

2016年から始まった事業。「恋するせんなん」をテーマに、恋人の聖地のみならず、歴史スポットを「歴史に恋する」、花スポットを「花に恋する」、自然豊かなスポットを「自然に恋する」、食スポットを「食に恋する」カテゴリーに分け、魅力スポットとして泉南市観光協会ウェブサイトやリーフレットでPRしている。主に訪問先意志決定者である可能性が高い女性向けの観光パンフレット「恋するせんなん」（日本語版および英語版）を作成し活用している。

また、各スポットに“恋してもらおう”をテーマに、「恋するせんなん」を打ち出し、「恋するせんなんロゲイニング」など集客イベントを開催。

花に恋する

特に、泉南市は、「熊野街道信達宿の野田藤」「デビッド・オースチン・イングリッシュローズガーデン」「あじさい寺・長慶寺」など魅力的な花スポットがあり、「花笑みせんなん」をキャッチフレーズに、「花のまち」としてシティ・プロモーションを行っている経緯もあり、連動させてPRしている。特に春から初夏の花のシーズンには、「せんなん花回廊・花のコリドール」として、4カ国語もしくは2カ国語による定期的な開花情報の発信（フェイスブック等）等を通じて、重点的にPRし認知度を上げている。

これらは、恋人の聖地マーブルビーチに加えて、美しく咲く花を楽しむだけでなく、カップルが訪れるにふさわしい場所であるとして、下記のような点を打ち出し、恋人の聖地を訪れた際の周遊性の向上を目的としたPRにつとめている。

主な花スポット

●桜スポット

春のめざめを告げ、美しく舞う桜。数々の愛の名曲に歌われている。泉南市内には、堀河（ほりご）ダム、海会寺（かいえじ）跡広場、種河神社、男里川（おのさとがわ）沿い、市民体育館前など、のんびり散策するのにぴったりの桜スポットが点在。ハートに形の似た花びらもみうけられる。

●野田藤

妻が買ってきた藤を、長年、夫が大事に育てて現在のように四万の花房をつける野田藤に成長し、毎年4月に開催される「ふじまつり」には、内外から花見客が訪れるようになった。現在は、地元の人たちで結成された藤保存会が藤を守り育てている。花言葉は、「優しさ」「歓迎」であり、あやかりたいと思えるような愛される象徴。

●デビッド・オースチン・イングリッシュローズガーデン

デビッド・オースチン・ローズ社が本国英国以外で展開する唯一の直営ガーデン。3,000株のイングリッシュローズが咲き揃う春は圧巻。同社のイングリッシュローズには、英国の歴史上の人物、小説の登場人物など、恋物語が絡む品種が数多くある。また、花言葉は、「愛」、108本で「プロポーズ」、1本でも「あなたが運命のひと」と言われている。

●林昌寺（りんしょうじ）のツツジ・サツキ

竹林の奥に建つ林昌寺は、静かな人気スポット。巨匠・重森三玲（しげもりみれい）作の寺庭には、4月下旬にはツツジが、5月中旬から下旬にかけてサツキが咲き乱れる。苔むした石段から庭の上部に行くと、泉南市のまちなみや大阪湾が見渡せ、晴れた日には淡路島まで見える、知る人ぞ知る絶景スポット。

●あじさい寺・長慶寺

小高い丘を境内とする同寺は、6月には、あじさいが境内中を埋め尽くす。中には、ハート型のあじさいも毎年みかけられる。また、見頃時期は結婚式の事前撮影場所としても人気で、打掛羽織袴のカップルに出会う事もある。アジサイには「家族団らん」という花言葉もある。

カップル向けパワースポット

熊野街道をはじめとして、長い歴史のある泉南市には、歴史スポットも多く、また記紀由来の神社など、古社も数多い。その中からカップル向けにPRしているのは主に次の二社。

●茅渟神社（ちぬじんじゃ）

「茅渟」は大阪湾の古名「茅渟」に由来する。またクロダイの事でもあり、全国から釣りファンが参拝するが、クロダイの意匠のお守り、海をイメージした青い駕籠から釣り上げるクロダイの形をした「一年安鯛」みくじが人気で、「人生・勝負・試験にお“ちぬ”」と言ったキャッチフレーズも幅広い層に訴求力がある。

●信達神社（しんだちじんじゃ）

江戸時代の極彩色の神殿・割拝殿などで知られ、近くの「金熊寺梅林」とともに「大阪みどりの百選」に選定された緑豊かな境内には、大阪府天然記念物にも指定されているナギの木があり、その葉は裂けにくいことから、夫婦円満のシンボルとされている

<p>4. 効果・地域の反響</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●モニュメント設置により、恋人の聖地としての認知度向上、フォトスポットとして集客に効果があった。 ●SNS（特にインスタグラム）への投稿数の急増、認知度の大幅な上昇、それによる訪問者数の増加。 ●若い世代の来訪者増 ●商業施設と連携しての「婚活」イベントの開催 ●メディアからの問合せ、取材・撮影申込の増加 ●マーブルビーチでの結婚記念写真撮影も見られるようになった。 ●関連イベントでのリーフレット配布等により、市内の他のスポットについても認知度が向上。 ●泉南市観光協会ウェブサイト及びSNSへのアクセス数の増加
<p>5. 連携・発展の方策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●マーブルビーチ近くにある商業施設・イオンモールりんくう泉南と泉南市共催による婚活イベント、フォトコンテスト開催による「恋人の聖地」認知度アップおよび婚活イベント開催への機運の盛り上げ ●市内各施設とのSNSでの連携などによるPR強化 ●貝塚市など近隣市町の恋人の聖地イベントへの参加及び泉南市の恋人の聖地および他観光スポットのPR
<p>6. 取り組み事例の広報・波及方法について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「恋人の聖地バレンタインフォトコンテスト」等への賞品提供を通じたPR ●市広報紙等への掲載 ●泉南市役所および泉南市観光協会のウェブサイト、フェイスブック、インスタグラムでの発信 ●TV取材及び放映 ●オリジナルポスター、チラシ（日英併記）の作成 ●近隣の「恋人の聖地」開催イベント（貝塚市）への参加・ポスター掲示・パンフレット配架による、マーブルビーチおよび他の観光スポットPR ●関空からのインバウンド誘客を目的として、泉南市が、田辺市、十津川村と構成する「超広域連携観光圏協議会」主催もしくは関連イベントでのポスター、チラシ・リーフレットの掲示・配架。同協議会フェイスブックでのPR。 ●KIX泉州ツーリズムビューロー（DMO）のアジア対象のファムトリップにおけるPR。同DMOのウェブサイト、日本語・韓国語フェイスブックにおけるPR記事の掲載。 ●和歌山県岩出市と構成する「根来街道グリーンツーリズム」主催もしくは関連イベントでのチラシ配布 ●大阪フィルムコミッション発行の「大阪ロケ地ガイド」への掲載。同コミッション主催の「関西フィルムミーティング」でのポスター、チラシ、リーフレット配架・配布を通じてのPR。 ●在大韓民国日本国大使館広報誌「イルボネ・セソシク」の「日本が知りたい！」コーナーへに掲載。「関空に一番近い花のまち」として、市内花スポットを恋人の聖地とともに3ページにわたって紹介。 ●自治体国際化協会（クレア）ソウル事務所の韓国語フェイスブックおよびインスタグラムに「関空に一番近い恋人の聖地」として、マーブルビーチのハートモニュメント、夕陽、隣接するサザンぴあ（特産品売り場及び海鮮天丼や恋人たちのソフトクリームのグルメスポットとして）、市内花スポットをカップルや友人たちと訪れたい場所として紹介。

7. 成果・注目ポイント(写真と説明文)



「日本の夕陽百選」としても人気のビーチにハート型モニュメントの設置。結婚記念写真の撮影場所として、あじさい寺長慶寺に続いて人気に。



ハート型モニュメントがフォトスポットとしてSNSへの投稿数が急増。



泉南熊寺郎との撮影会実施。
フォトコンテストも開催。



恋するせんなん 観光パンフレット



「泉州光と音の夢花火」



恋活イベントの実施（１）
大規模音楽イベント「ミュージック・サーカス」および「泉州光と音の夢花火」と同日に恋活イベント開催

7. 成果・注目ポイント(写真と説明文) 2



恋活イベントの実施(2)
カップルイベントの実施

パワースポット、お守りスポット、
花に恋するスポット、
デビッド・オースチン・イングリッシュローズガ
ーデンなど



ハートの絵馬イベント
前述の「茅渟神社」に奉納された。

「第3回恋するせんなんロゲイニング～海あり、
山あり、歴史あり!どこに恋する?～」の開催。
市内各所を参加者がまわり、写真を撮って配点ポ
イントの合計を競うイベント



近隣の連携/「恋人の聖地」に認定された愛染堂のあ
る水間での「貝塚市・みずま春フェスタ」において観
光PR

市民団体による「サンセットフェスタ」の
実施